

# 医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	Wadaテストにおける上肢麻痺および言語障害の評価
研究責任者	代表;藤本礼尚 分担研究者;リハビリテーション部 嶋倉智恵子 新美恵子 垂下祐希
研究実施体制	解析およびデータ収集(垂下、嶋倉);単一施設、後方視
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ~ 2024年3月
対象者	2009年1月から2023年12月の間に当院でwadaテストを実施した患者さん
研究の意義・目的	Wadaテストにおいてプロポフォール注入後、患者さんによって出現する上肢の運動麻痺や言語障害に差異がありました。その違いについて、プロポフォール注入量やどの脳血管領域まで注入されたかなど、どのような要素が関与しているか証明することを目的としています。
研究の方法	【方法】当院でwadaテストを行い、出現した上肢麻痺、言語障害の差異がどのような要素が関与しているのか、記録(カルテやビデオ)を見直し後方視的に分析します。 【選択基準】当院でwadaテストを実施した患者さん 【除外基準】wadaテストを途中で中止した患者さん 【予定症例数】200例程度 【症例数の設定根拠】2009年1月から2023年12月までで上記条件に合致した例数
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 てんかんセンター (氏名) 藤本礼尚 TEL:053-474-2222(代表) てんかんセンター外来 9:00~17:00 平日